

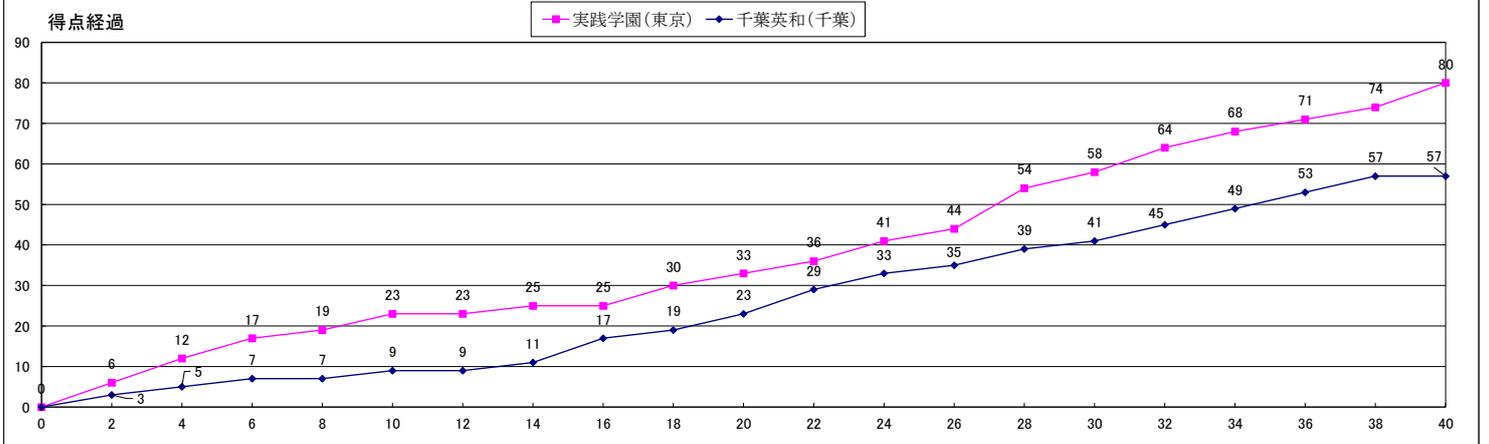
試合No.	D1	大会名	平成30年度 関東高等学校女子バスケットボール大会 兼 第72回関東高等学校女子バスケットボール大会						
		期 日	平成30年 6月 9日(土)		会 場		とどろきアリーナ		
女子1回戦		主 審	茂泉 圭治			副 審	中山 克則・成田 幸子		
		チーム名	1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計
		千葉英和(千葉)	9	14	18	16			57
		実践学園(東京)	23	10	25	22			80

### 千葉英和(千葉)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
鈴木 萌佳	4																	
田中 るな	5	2	0	0		1	4	25%	0	0		0	3	0	1	1	0	2
高橋 ゆな	6																	
大熊 彩葵	*7	5	0	0		2	9	22%	1	2	50%	0	2	0	1	0	1	4
高根澤 伽心	8																	
石橋 玲奈	*9	16	0	3	0%	4	7	57%	8	8	100%	0	3	3	0	0	0	0
浜野 緋咲	*10	2	0	0		1	5	20%	0	0		0	1	0	0	0	0	1
橋本 愛玲菜	11	2	0	0		0	1	0%	2	2	100%	0	1	0	0	0	0	0
高柳 美羽	*12	2	0	3	0%	1	3	33%	0	0		0	0	0	1	0	0	1
岡本 華音	13																	
須藤 彩季	14	7	0	0		2	2	100%	3	4	75%	0	2	0	0	1	0	1
小林 美穂	*15	19	0	0		7	17	41%	5	8	63%	0	6	1	2	4	3	3
阿部 久里香	16	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
磯間 桃子	17	2	0	1	0%	0	0		2	2	100%	0	1	0	0	0	0	1
志村 愛莉	18	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	1
コーチ	森村 義和																	
合計		57	0	7	0%	18	49	37%	21	26	81%	0	19	4	5	6	4	14

### 実践学園(東京)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
新井 萌衣	*4	17	0	0		7	16	44%	3	4	75%	4	7	0	2	0	0	4
前山 沙紀	*5	10	1	4	25%	3	3	100%	1	2	50%	0	3	11	3	1	0	3
田中 萌々子	*6	24	6	13	46%	3	9	33%	0	0		1	1	3	0	0	0	2
池田 和奏	*7	7	1	4	25%	1	3	33%	2	4	50%	0	5	3	2	1	0	1
溝口 愛子	*8	2	0	0		1	3	33%	0	0		4	1	0	0	0	1	2
鳥井 由佳	9	1	0	0		0	4	0%	1	2	50%	0	1	1	0	0	0	0
坂入 彩水	10	12	4	12	33%	0	4	0%	0	0		0	1	1	1	0	1	2
神宮 杏樹	11																	
稲葉 美稀	12																	
佐藤 優奈	13																	
兼島 昌果	14	3	1	4	25%	0	1	0%	0	0		0	0	1	0	1	0	2
志村 美里	15																	
横山 由芽	16	2	0	0		1	1	100%	0	0		0	0	0	0	1	1	0
上村 朋	17																	
水谷 春菜	18	2	0	0		1	6	17%	0	1	0%	3	0	0	0	0	0	3
コーチ	村松 啓三																	
合計		80	13	37	35%	17	50	34%	7	13	54%	12	19	20	8	4	3	19



**戦評**

1Q 両チームハーフのマンツーマンでスタート。実践学園は激しいディフェンスから速攻で加点し、残り5分46秒、実践学園が14-5としたところで千葉英和タイムアウト。千葉英和もゴールにアタックするが、実践学園の厳しいディフェンスに阻まれ、この流れを掴んだ実践学園は#4、#7の得点などで23-9とし、実践学園がリード。

2Q 千葉英和は2-1-2ゾーンに変える。実践学園は落ち着いてはシュートを打つもなかなか決まらず、徐々にリズムを取り戻した千葉英和は#5、#7の得点が決まり、点差を縮める。しかし、実践学園が要所で#5、#7が3ptsを決め、33-23とリードして前半終了。

3Q 出だしから互いに一進一退の攻防が続く、両者譲らない。残り4分すぎに実践学園が激しいディフェンスでスティールから速攻や#6の3ptsなどで千葉英和を突き放す。残り2分46秒、千葉英和はたまたまタイムアウト。その後も千葉英和は得点するも、落ち着いてシュートを決めた実践学園が58-41とさらにリードを広げた。

4Q 出だしから実践学園の勢いが止まらない。#6の3pts、#8のリバウンドシュートが決まりリードを広げる。千葉英和も意地を見せ、#9、#7のドライブインからの得点が決まり食い下がる。終盤までリバウンドやルーズボールを制した実践学園が80-57で2回戦に駒を進めた。実践学園の激しいディフェンスが光った試合だった。